

新編水滸畫傳

八編

七



案と因泥とをえんけ時宋の軍中より政勝鄧飛馬と並べ馳出
 うるまひ叱してを汝が死に己おまきりて云も終らば鉄鎧を痛しお
 うまびるま戦と搦へお連入。二物十餘合戦し。さるま九のふふ
 金磚とぬく政勝とおんと。公孫勝はるよ小劍と搦く法と修
 せし。さるまのふ起るとえ。劍とぬて。一む指が。あら一歩の霹靂塵を死
 火光耀と云孫勝が持し劍より火端を生ずると等しく。さるまが持し
 金磚とよふ。宋の軍衆及び想を寒く火端をば。長蛇の陣と交
 火端の陣とをせし。さるま大お驚る。各命と逃んと。救くお放さば。公
 孫勝塵尾とぬく。祝方と指し。小兵と付。紅と。幾万をさ。げ。さるまの公
 孫勝小法と破。ま。一。方と切。抜。幸。ひ。小。神。り。の。法。と。は。脚。小。風。火。の。三。輪
 と踏。宋と。若く。飛。え。ば。神。の。大。保。子。小。扑。刀。と。搦。神。の。法。と。逃。り。け。し

が。將。く。の。る。お。馬。美。り。と。二。十。餘。里。か。る。お。戴。宗。の。未。ど。十。六。七。里。ふ。さ。さ。さ
 へ。バ。馬。美。の。死。と。え。失。り。ん。と。け。し。時。さ。る。ま。の。程。も。飛。け。し。と。一。つ。の。林。と。さ。け
 せば。一。人。の。大。和。尚。も。小。淨。林。と。搦。り。揚。る。さ。る。ま。と。お。測。し。け。く。繩。と。懸
 ける。処。へ。戴。宗。逃。る。那。知。と。さ。る。ま。け。し。神。を。六。邊。を。さ。る。ま。各。智。深。田。へ
 叫。ひ。い。う。ん。が。け。し。お。左。や。是。れ。夫。より。降。る。お。似。し。う。智。深。深。笑。て。云。我。夫。より
 降。る。只。地。下。より。知。り。と。と。二。人。馬。美。と。縛。り。美。林。と。踏。む。切。陽。へ。と。を
 奔。り。さ。る。ま。戴。宗。の。途。中。お。殺。す。智。深。深。お。け。来。應。と。さ。る。ま。お。言。ふ。我。希
 日。裏。垣。の。舞。お。田。虎。一。人。の。鳥。婆。娘。と。を。以。遠。廟。を。子。と。飛。く。多。く。の。死
 怨。を。お。破。り。我。彼。鳥。婆。娘。と。逃。く。投。んと。り。処。お。科。ば。も。義。深。深。神
 の。一。完。お。指。り。す。時。斗。り。終。く。影。を。さ。る。ま。お。む。り。し。が。幸。ふ。お。と。換。り。ば。又
 穴。中。と。ぬ。く。お。侍。お。一。完。あり。て。也。く。亮。明。あ。れ。ば。我。を。と。さ。る。ま。と。さ。る。ま。と。



魯智深穴中の
別世更々
和尙の示を
聴向す



とぬめて城不入。虜後義秦明宣。都思文。韓滔。彭元。索。世。凌。光。の。三。將。と。殺。又。回。豹。段。仁。陳。宣。苗。成。也。と。追。殺。と。收。め。た。り。り。ふ。又。喬。乃。清。が。武。能。徐。偉。と。追。殺。陳。遠。楊。也。李。太。圓。通。也。と。共。ふ。返。ら。ん。と。言。知。お。お。ら。出。合。り。ぬ。ぬ。び。と。合。し。と。軍。と。逃。揚。春。の。大。得。刀。と。合。武。能。と。る。り。切。房。す。都。思。文。の。陰。と。合。徐。偉。と。刺。殺。と。是。お。依。と。手。太。不。放。れ。け。介。お。う。共。數。と。合。又。是。夜。甲。と。奪。め。と。多。し。時。虜。後。義。と。喬。乃。清。と。共。と。合。凱。歌。と。唱。共。お。城。中。不。返。り。即。府。不。入。知。魯。智。深。戴。宗。馬。美。と。引。來。る。お。合。り。ぬ。虜。後。義。太。不。放。れ。け。し。同。く。云。我。作。い。じ。け。知。お。ぬ。や。又。と。宋。之。將。と。鄔。梨。鐵。人。と。誘。負。い。ふ。と。召。ふ。魯。智。深。着。井。お。房。し。と。及。び。宋。の。鄔。

梨。と。我。ひ。誘。り。と。半。を。と。安。く。住。ま。虜。後。義。と。始。め。る。多。の。既。然。も。ふ。と。儀。の。心。と。か。り。お。り。時。虜。後。義。自。ら。其。の。解。れ。と。解。や。と。欺。待。ら。れ。る。其。由。は。上。と。魯。智。深。が。作。と。す。奇。美。の。と。お。ひ。お。今。又。虜。後。義。が。其。の。心。を。お。け。後。宋。の。日。と。虜。後。義。も。二。軍。と。合。す。と。又。我。の。名。歌。と。唱。の。日。虜。後。義。の。戴。宗。馬。美。の。新。儀。の。る。其。と。合。し。宋。之。將。へ。捷。書。と。報。じ。又。軍。師。未。成。と。告。げ。し。て。程。由。北。方。へ。逃。奔。征。伐。日。用。之。と。載。し。お。る。其。ら。共。お。一。日。子。星。の。法。と。傳。へ。只。一。日。子。昭。德。お。ぬ。宋。之。將。は。使。細。を。遣。し。宋。の。大。小。旣。び。又。魯。智。深。が。と。と。を。傳。へ。且。統。り。り。且。と。收。び。自。ら。陳。安。撫。が。府。お。ぬ。と。捷。書。と。報。じ。け。り。

○ 混江龍水とを京城は流ぐ

其時董平も小太旗綱陰と提大少唱して云来る者の仁とや不
く絶と交べしと云の契玉明大少罵り云水泊の軍冠何の如く我
城府と奪つや董平大少怒り呼りて云天兵こそ有いんぞ拒抗やと
云も終つた双の陰と提へ契玉明と戦ふと十餘合いんぞ玉明董
平が英雄不及んや馬とさへ近らふも董平小退けしと云一
陰小咽喉と刺し馬より落しぬるなり。其時小太旗綱はと云く
大少怒り馬と此ら。陣決の陰と提へと云ら小董平と付んと此
小太旗綱花葉是と云く馬と踏むと陰と提へ馬綱と残を十
合ふと云く花葉是と云く。中流小退回る。馬綱又馬と飛し退
蒐し小花葉丸の根小花陰と提。弓と矢と矢と矢と矢と矢と矢と
扯る。矢と相向く。應地放てぬ。矢倍々。馬綱の眉間小中りぬる。

馬より落る時花葉忽ちと云く。一陰小突殺と。宋軍力かり
あつ。攻めまじ。小軍教く小敵わく。顧惶ハ林冲が陰小突殺され
急得流の馬より落く。乱軍小踏殺る。そのか又子の軍する大津付れ
け。その解はる。近失られ。花葉小根も逃蒐み六雲と云け
る。及ぶく。下祥が大軍小出合。押下祥の宋軍農を吹の如
く。力強く。能與と云。又武藝も。小敵たり。其時兩軍合鼓
とお。陣と云。作り。小軍の大。下祥去ま。小軍と云。小軍の
風潮と傳り。今。盛と戴。身小。鏢の。甲と云。身の小。け
九天。腰の。如。十。圍。小。大。斧。と。提。げ。傳。祥。後。援。寇。除。呂。振。の。は。ね
と。左。右。小。後。又。統。軍。提。轄。防。索。圍。練。小。の。徳。友。人。と。持。後。小。傳。へ
る。宋。軍。中。より。九。紋。電。史。を。と。縦。く。陳。公。小。馳。出。大。少。唱。し。て

云来者何人云云 亦大笑云 鍾也 又二の身も不汝人として下祥が
大名を知らざるや 又史を叫んぐ 又暴逆の逆吏何ぞ天を拒むや
とるを逃せしむ 又二尖あみの八俵刀と持て付く 鍾も下祥と
又斧と擡く 亦下祥の命を乞ふ 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ
持と杖を棄て放る 馬と逃せ 鎗と挺を投ぐ 鍾も下祥の命を乞ふ
兩将も又く再び戦ふ 二十餘合して 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ
軍の陣中へ 下祥のさうあんと 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ
花榮史進も 天を乞ふ 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ
鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ

黒雲四方小晴く 辰動雷電し 大雨車帷のどし け時田占尻 鍾も下祥の命を乞ふ
の軍勢を引致し 己小威揚城を離る 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ
中へ 同侍姫妾及び 肥美人君妾を 役けて 欽崇に 鍾も下祥の命を乞ふ
より 入六日と 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ
軍士も 炊爨する 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ
又 湯壺と 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ
鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ 鍾も下祥の命を乞ふ 亦下祥の命を乞ふ

海小報びし。次の日、雨も晴れ、又、雨も過ぐ。云々を
 ひろくと、能く虚く一ありと、程々忍ぶ。忽ち、廣徳義より使者来り、
 報ひらる。廣徳義、先の日、宣贊、郝公、文、呂、方、郭、登、と、
 介休縣と、破り、韓、滎、彭、紀、
 破地を、守りし、又、平、遂、縣、と、破り、孔明、孔、亮、破地を、
 一、自、大、軍、と、引、率、一、今、大、京、城、を、圍、ひ、と、之、大、雨、小、阻、ら
 是、十分、小、攻、り、と、能、く、と、告、ぐ、れ、ば、小、軍、の、既、於、李、俊、傳、より、を、こ
 出、雲、霧、小、對、し、と、云、廣、徳、義、今、大、雨、小、過、ぐ、城、を、攻、り、と、之、利、の
 ら、ば、引、退、ら、ぬ、時、三、軍、を、止、り、と、能、く、す、ま、し、時、賊、人、を、討
 ば、め、た、ん、ま、小、一、の、計、あり、廣、徳、義、得、と、せ、小、針、ん、と、云、れ、れ、雲、霧、大
 小、收、ひ、李、俊、と、大、京、城、小、破、り、し、む、さ、ん、の、事、俊、は、幸、威、を、極、致、

一、船、を、復、然、す、一、の、月、張、横、張、火、既、小、二、改、小、又、改、小、七、と、何、ど
 魯、五、と、見、く、風、ぬ、と、冒、一、間、乃、り、廣、徳、義、の、陣、を、破、り、未、だ、を、
 温、も、叙、び、客、小、廣、徳、義、小、針、と、投、け、り、れ、ば、廣、徳、義、大、小、奔、び、
 忽、ち、軍、士、小、下、を、な、し、屯、小、本、と、破、り、針、と、作、り、め、又、李、俊、小、針、
 果、と、引、ひ、し、む、押、け、を、京、城、の、も、張、雄、を、方、ま、不、高、の、勇、あり、又、女
 人の、副、わ、あり、一、人、と、頂、忠、と、名、付、一、人、と、徐、岳、と、名、付、共、小、武、を、
 破、り、し、ト、の、軍、兵、尽、く、先、知、り、て、城、中、の、百、姓、を、害、ふ、事、
 ぞ、ら、ふ、し、け、お、お、家、産、と、捨、く、屋、方、小、遁、し、物、を、人、民、も、さ、ぞ、り、
 張、雄、今、大、小、圍、ま、と、熱、く、在、ら、ま、今、け、時、小、破、り、大、雨
 降、る、と、見、く、大、小、收、ひ、頂、忠、徐、岳、と、も、強、し、と、云、今、雨、連、日、の、大、雨、を、
 軍、軍、小、地、小、走、り、利、な、し、汝、等、は、軍、形、が、お、ろ、れ、破、り、久、く、止、



大原城中
大水ノ聲ト
軍民
騒乱ス

新編大正書局卷之八十一



新編大正書局卷之八十一

夕と能人まが。此勢ひ小あつて城と出陣つて必と勝とせん
 くと。己小あ儀定りりり。時小日月と自く張雄とあご城樓小登り
 て城外と屋ひ小。家兵各履と穿て。山阜も小ありければ張
 雄大に疑ひてまらる。忽勿經の書受へ智伯渠の辺と来ぬより、小
 軍万馬と奔馳るごとく。此の目小。洪統怒府衝をまご。是天上の
 沼河よりあつて傾る小。矢なまらばして。父小逃るをねもアへごりけ
 る。此時正小日月と自く張雄と兵とあつて。家兵と付んと己小用
 意とあつて。忽ち忽ち白浪天と侵る。城中小突入る。家
 混に統率後が計大面の後。水勢激小漲ると又く。二張三改宗と
 同どく。二子の水軍小合す。智伯渠既直び晋水と引く。左系株よ
 濱の系大池忽鳥憑夷府。是江魚後中人驚く。の目小城下

水勢激浸る。張氏城と堀小上り。屋上小あつて或の本と櫓或も
 築と懐と。老ううへ早上小。忽ち浮上り。房舎の屋く。張
 がよ小大あ嵩く。来るもど。各水中の鬼となり。小う。城外より
 後と炸。二張三改宗。張雄に指小あつて。城小逼り。近づく。城の
 堀と舟と。これら堀と櫓。城中小入る。各小利剣と。守城の軍士四
 五百人と。切例に張雄の城樓の上小上りて。大に張を逃るも。張
 横張。張雄に指より。城小上り。朴刀と。張雄と切例。張雄と
 勇首と切。これら城外の水勢激退く。は。溺死。ころ。老歴教こ
 ろ。共。幾万人とあつて。又死首の城の堀。屋招小。亮由。只城外小。而
 神武帝。建る。処の遊果。まあり。基地と。近而の軍兵。一
 小上の押合。て。踏殺。ころ。各。二子。餘人の。城外の。百姓。の。屠殺。義か

水滸書傳卷二十七

密の偷とゆゑ。機の音は響きこと暗き小まきく。さるに、さるに、さるに、一人も換ずる者あり。い時、李俊、水軍を欠し。あつと奪ひ。船火見張横ち、浪表、白蛇、張火と月く。おつと奪ひ。立地、右、宋、阮小二、羅、令二命、波、中、入、い、あつと奪ひ。活、圍、羅、阮、小、七、の、苗、つと奪ひ。右、宋、軍、の、旗、中、と、立、日、音、お、む、く、水、退、け、い、李、俊、未、大、小、城、つと奪ひ。右、宋、軍、我、の、軍、を、と、後、く、城、入、け、時、城、外、小、鷄、大、の、聲、せ、つと奪ひ。屍、首、の、積、む、山、の、ど、し、只、溺、死、する、者、數、と、あ、つと奪ひ。只、逃、る、人、氏、い、小、作、人、小、道、の、右、地、上、小、船、伏、して、命、と、と、い、ば、廣、徳、義、衆、く、是、と、死、な、つと奪ひ。頂、忠、孫、岳、ハ、帥、府、後、の、松、樹、小、上、互、一、が、水、退、く、と、つと奪ひ。密、小、や、り、迎、ん、と、せ、と、忽、ち、宋、兵、小、生、援、を、廣、徳、義、衆、の、亦、小、引、後、口、に、殺、く、首、を、刺、小、り、右、庫、中、の、金、銀、糧、米、と、知、り、水、小、浸、さ、り、一、百、姓、と、殺、つと奪ひ。金、て

城の堀と修、修、一、層、層、と、建、百、姓、と、強、屋、と、い、め、人、と、宋、兵、の、方、小、純、捷、と、告、つと奪ひ。田、虎、い、十、万、の、大、軍、と、統、然、一、大、而、あ、つと奪ひ。相、鞆、山、の、小、小、疎、紅、衣、を、あ、つと奪ひ。忽、ち、流、星、を、あ、つと奪ひ。報、つと奪ひ。即、ち、留、方、爲、車、一、報、主、報、も、い、け、右、小、嘉、恒、小、取、つと奪ひ。玉、胃、と、桑、は、つと奪ひ。告、つと奪ひ。田、虎、大、小、新、と、意、ふ、人、と、嘉、恒、城、中、小、を、つと奪ひ。右、を、修、く、強、要、小、城、と、せ、り、あ、つと奪ひ。今、相、の、身、と、我、軍、と、投、つと奪ひ。次、の、日、の、鳴、つと奪ひ。れ、は、あ、つと奪ひ。と、を、あ、つと奪ひ。と、する、怨、ふ、又、と、飛、る、身、と、告、つと奪ひ。宋、兵、に、孫、安、を、果、と、せ、り。故、と、拒、つと奪ひ。いと、告、つと奪ひ。田、虎、大、小、怒、り、孫、安、を、果、の、我、を、友、と、せ、り。孫、と、又、た、か、つと奪ひ。反、叛、して、我、小、敵、に、が、二、人、と、投、つと奪ひ。者、を、い、千、金、と、納、ひ、つと奪ひ。万、々、候、小、封、ず、し、と、つと奪ひ。目、と、つと奪ひ。を、懸、く、宋、軍、と、お、な、つと奪ひ。人、宋、兵、を、若、隊、の、病、耐、運、孫、立、決、苗、仙、を、禱、馬、と、を、あ、つと奪ひ。水、軍、と、除、ひ、小、劍、戟、林

のどく。隆隆風小綱り。飛龍傘のりふ全銜白鳥上小座。ころん
系次天五田虎。白く陳前小出銭と挑む。宗陳中。小宋江中軍
小勇と拙く。兵用孫毅。顧大嫂。王英。扈三娘。孫立。朱令。燕順と
左右小後へり。は時田虎の宋江とついで。左右中人。生授小せよと
令まら。忽ち。忽ち。飛る来く。報るる。軍情おがきま。い。柳社大倉一城
と破り。廣徳義が兵。八介休平遠。二を。破り。又。右。京城と水攻
おす。又。右。丞相下。祥の綿山の。小。小。在。く。花。葉。ホ。と。戦。し。ぐ。廣。徳。義
大。東。より。兵。を。引。く。後。へ。攻。ま。り。下。祥。と。生。捕。り。は。兵。今。廣。徳。義
兵。と。軍。情。と。合。せ。心。深。懸。と。圍。く。巴。小。虎。く。い。と。告。げ。れ。ば。田。虎。大。小。驚
て。急。ぎ。令。し。軍。を。收。め。威。信。城。小。取。ら。んと。引。東。天。陽。と。後。へ。押。任
と。や。り。自。り。薛。時。林。明。胡。英。唐。昌。と。佐。へ。相。殺。山。の。山。を。退。し

小忽ら二女の砲雷と。宋江の猛將魯智深。劉唐。龍旭。項云。李
家。各。兵。を。引。く。玄。法。成。通。い。ど。田。虎。の。市。林。の。軍。馬。小。令。じ。御
し。む。知。小。馬。美。孫。安。傍。より。お。来。り。馬。美。と。足。よ。ぬ。大。の。二。橋。と
踏。金。磚。と。以。り。丸。と。お。打。ば。孫。安。の。双。劍。と。揮。き。共。小。切。入。り
小。死。も。多。人。の。境。小。入。り。小。軍。と。折。立。る。小。軍。十。万。の。兵。も。縦。横。り
切。り。と。教。く。小。故。わ。れ。田。虎。と。李。天。陽。お。と。東。の。市。へ。逃。ま。り。知
よ。魯。智。深。兵。と。引。く。逃。来。れ。ば。李。天。陽。と。と。逃。へ。り。自。ら。吳。昌。目
唐。昌。葉。法。と。共。小。只。女。子。の。放。軍。と。従。へ。り。死。の。方。へ。逃。ま。り。忽。ち。又
一。班。の。軍。馬。東。より。突。来。ま。り。田。虎。天。と。作。が。嘆。し。云。天。我。と。畏
せり。と。小。兵。彼。軍。多。と。り。ん。ふ。ま。先。小。一。人。幸。少。の。將。軍。引。小。中
と。戴。さ。り。小。縁。銭。砲。と。ま。り。と。小。梨。花。陰。と。掛。り。捲。毛。の。白。鳥。小

葉と中興馬希範の上小羽明小書して中興と澤原全羽と葉
 清をよそとく。田虎お初と吉島の田虎大お收ひ。あをるお下
 ひまど。全羽馬よりりて奏して云。臣甲冑をよあり。侮依をるる
 能はそら飛死すや。田虎が云卿と免を。飛なり。全羽又奏して
 云。今う半はよあを。信大を誓く。竈垣城お幸く。好く款を遊めん
 臣が金と同一く。宋と逃げ。再くび威持お送者なす。わ奉
 葉と中興と。田虎大お收ひ。あをるを合し。竈垣城お頼んと
 全羽と信守の敵とま。胡英と希隊と。け時宋の大軍後より
 進まれば。是残ひと走つ。こお善垣城おありければ。ち城の家
 軍大お城のと完と。希隊おを。胡英お大王と顧る
 小進あ。は。や門内は。進。入。り。

○張清復英及功と建

相と田虎の。と疎大津城。内へ。時。ち。一。夢。の。柳。子。書。を。口
 方の伏兵一。反。お。起。り。胡英が。死。す。こ。子。の。兵。を。も。ぐ。指。完。お
 進。込。ん。ぐ。長。途。を。私。と。突。つ。け。あ。れ。こ。子。余。人。首。中。の。人。と
 なる。田虎の。計。を。と。知。馬。お。殺。せ。る。ん。ぐ。ま。り。ら。と。張。清。葉。清
 を。お。殺。し。進。め。れ。せ。う。田。虎。が。あ。り。ま。す。一。名。を。あ。と。進。付。ら
 くと。田。上。虎。が。る。希。一。疎。の。陰。風。お。り。一。人。の。女。子。げん。ま。あ
 一。口。中。お。竹。を。云。織。を。田。虎。が。つ。と。の。や。仇。氏。の。丈。婦。を。お。ま。は。り
 害。せ。れ。る。は。お。れ。が。と。云。お。れ。は。又。一。疎。冷。風。お。り。被。女。子
 己。お。消。失。し。田。虎。が。あ。る。名。を。尋。ね。り。田。虎。は。上。お。る。ら
 と。張。清。葉。清。を。生。投。ま。す。如。お。れ。唐。昌。大。お。怒。り。田。大。王。と。杖

人と陰と撲突あまきべ。張清もく。心子と紅。唐昌とあはるふ。面と
中り馬より。影を。時張清大お叶と云。我まの。今羽ふあ。は。東之
流の。下。没。羽。若。張。清。と。と。云。も。終。つ。は。唐。昌。と。突。殺。し。自。ら
因。与。虎。と。引。互。く。己。お。城。中。ふ。入。る。魯。智。深。の。終。日。お。云。と。残。ひ。附。親
山。の。水。を。こ。り。ゆ。り。が。忽。ち。因。与。虎。の。張。清。お。生。投。進。し。と。云。け。し。一。定。之
海。お。若。ん。と。も。お。飯。り。ら。が。月。會。時。之。案。江。と。若。士。お。云。と。付。は。る。り
二。万。餘。人。苑。英。人。乃。び。姬。喜。あ。も。皆。丸。軍。お。殺。さ。ん。李。天。錫。鄭
芝。陽。薛。時。林。時。の。れ。二。万。の。軍。を。と。久。洞。鞞。山。お。近。し。れ。ら。東
江。と。終。し。は。回。八。方。と。紅。圍。を。攻。る。魯。智。深。飯。來。く。因。与。虎
己。お。張。清。の。も。お。生。投。う。と。告。れ。ど。大。お。収。び。人。と。裏。垣。お。せ。り
武。松。と。一。く。一。く。城。つ。と。果。る。因。与。虎。と。若。し。め。張。清。は。あ。く。云。と。久

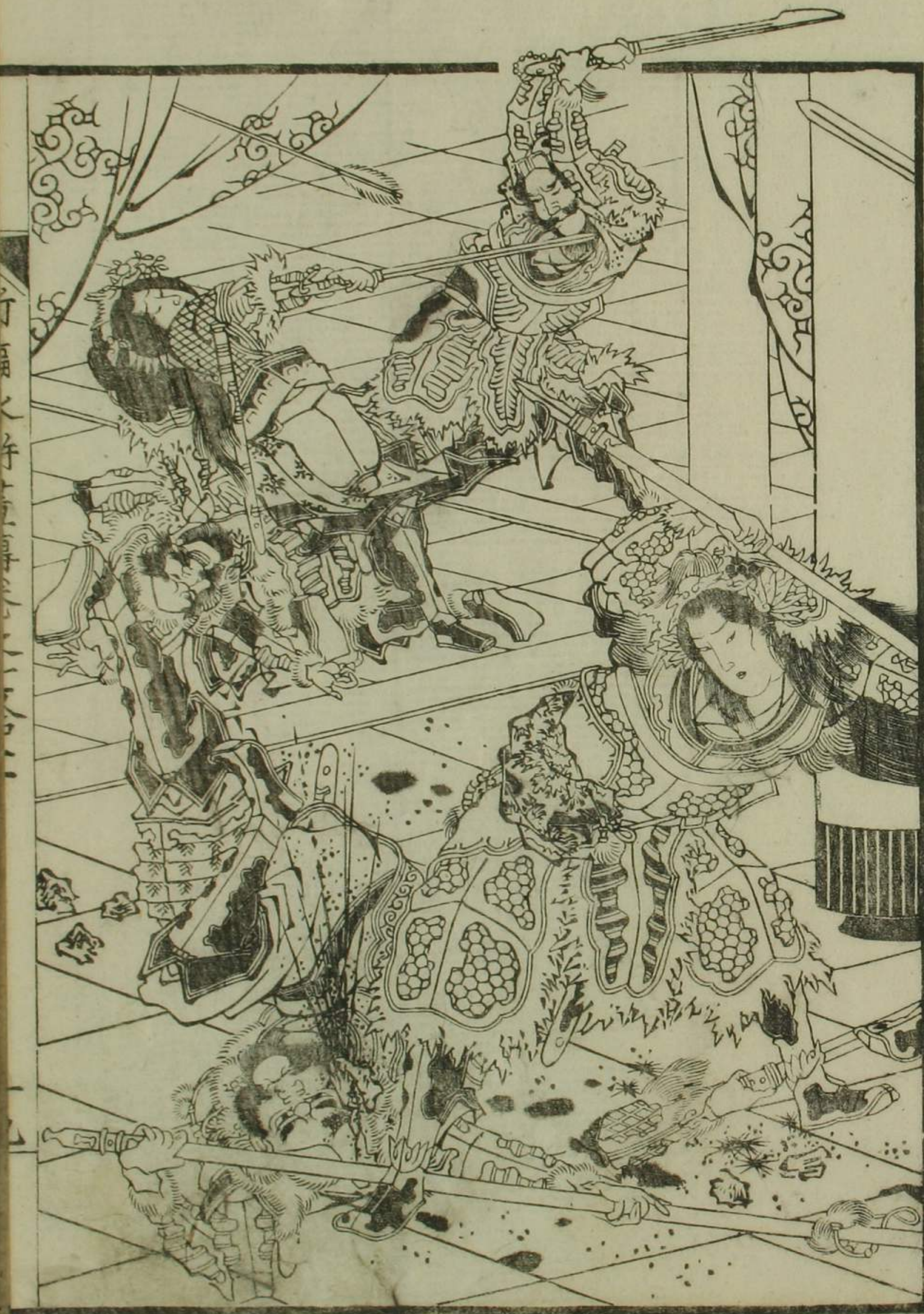
一。威。揚。お。如。り。魯。英。お。と。力。と。食。し。と。今。ぞ。む。は。時。魯。英。の。兵。用
お。針。を。投。ぐ。解。原。足。牙。段。氣。猛。王。定。六。郁。保。口。忠。和。若。若。足。中。と
何。れ。く。心。子。の。軍。を。お。若。小。軍。の。總。を。と。持。也。武。聊。城。お。石。盤。山。の
洞。お。流。ぬ。り。て。威。揚。の。初。靜。と。切。ろ。小。田。与。虎。の。己。お。城。と。切。り。我。云
と。戦。へ。と。吹。ら。れ。は。魯。英。の。大。と。何。れ。く。威。揚。お。若。く。お。日。天。己。魯
暮。魯。英。の。影。月。東。山。の。後。より。物。は。城。下。お。如。り。嬌。か。る。受。し。て
我。の。如。き。魯。英。と。大。王。と。あ。つ。く。飯。の。事。あ。ら。う。疾。く。城。つ。と。死。ぶ。し
と。呼。ま。い。お。城。の。若。士。と。云。お。け。し。と。若。因。初。田。若。誰。し。と。云。お
お。お。つ。小。木。城。樓。お。上。り。と。望。つ。る。果。し。と。飛。龍。傘。の。下。り。お
大。と。馬。お。誘。り。馬。お。お。女。お。あ。り。終。る。ん。邪。皇。魯。英。と。依。し。と。り
又。後。へ。お。尚。書。の。魯。英。の。友。あ。り。時。お。魯。英。又。も。魯。英。お。叶。と。云。胡。都

勢あつて軍兵お放つたれば、知れぬ大と保護しとびお望
 り。あつて城と出くし、野野と進みし。田豹、田彪、は是田虎なりと
 かんく。まゝと城つと出くし、お進へ田虎のる前におり。まゝと彼の上
 の大王、大お唱しと云。武士さう我が、あふ二城と提へよと云。果ごら
 ぬ。左右の武士集り来く。二人と擒よせよ。田豹、田彪、はあつて
 我二人、批やしと云。お進まん。さう。まゝとや傳られ、馬上の田虎
 も。是用が計りし。綿安とて、軍中あつて、田虎の向親り
 似らる。あつて撰ぐら。松本と似り。あつて、田豹、田彪、はあつて、
 あつて皆解散。あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 郁保、はあつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 引渡す。まゝと城上より、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 引渡す。まゝと城上より、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、

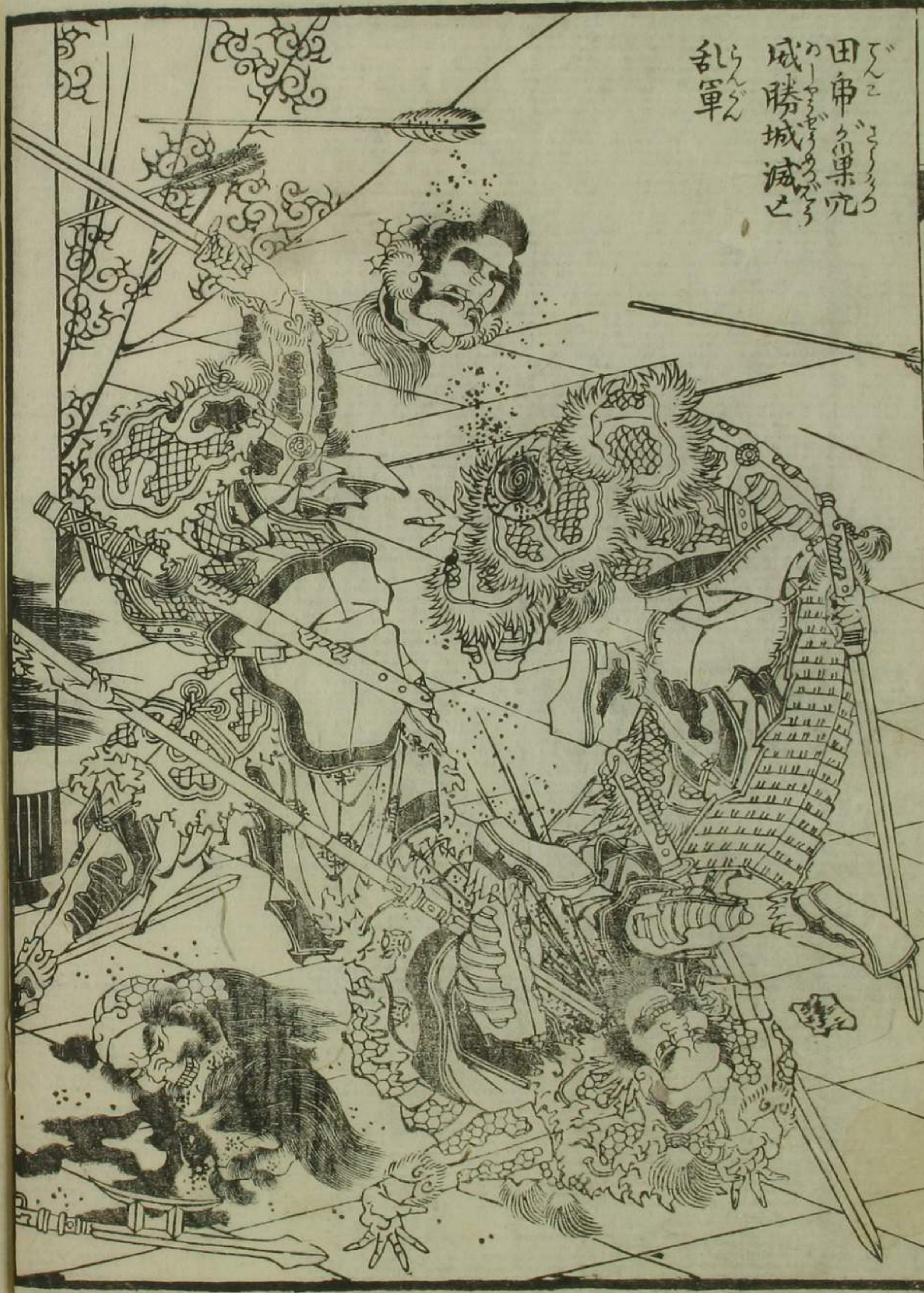
各兵を、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 後へ、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 け、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 氣、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 然、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 獲、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 一、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 人、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 一、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 八、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、
 け、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、あつて、

攻入ると張清大お止る云田虎の我己お構ふとねば汝はく守地お
 入るべしと割る起る忽ち城介喊の如く大お起り。今も鼓こしひき
 ければ張清馬と同一城介とるるお。是より宋軍の旗号こそまゐる
 小をむ大お。敵之瘡を癒義之末を癒義之法を共お。沁源
 城と攻入大おと死し威勝城お攻まり小守。守守と幾人と破
 入る共とをりし小軍大お救ひも起る秦明揚志杜廷宇方
 去と死し東つと奪ふ。歐鵬鄧飛雷投楊林とあつと奪ひ
 揚雄焦挺携春のあまを死し。王文お攻入と蔡興旺丁得孫
 李立石厚陶宗旺のあまを死し。陳徳お攻入と文女近侍お代
 死し切殺れればち子田定のあまを死し自殺しり。此時張清
 凌英の孫二娘唐斌文仲容崔植耿恭曹正薛永李忠朱

儀小と切交まべ小兵幾万數を死し。付も屍の山血流まて大河
 のどく盧俊義令と死す百姓と害するごとと制し。是より使者と必て
 捷言と宋を報せしむ。夜宋の軍とお死す。宋らお又
 文小起るお係する者幾ふと云と知れ。次の朝盧俊義軍お
 と針眼とるるお。竹お耿恭人お小踏殺されたるのこころを。解らるる
 く恙なし。此時お起る功と敵ど中あも是挺へ田定が死屍と
 有るまま。凌英の牙と咬切り自し。佩刀と振持。田定が首と斬て
 又母とある。郭相が妻倪氏の己お病死せし。凌英と葉法が
 妻安氏と死す。張清とけり。盧俊義お喉を。襄垣お返り
 田虎と押送し。宋江の孫お起る。それら盧俊義も軍勢
 とかり。一ありさるる起る。忽ち探るる。昔々のお。竹房學庶兵



新編小治政傳卷之七拾七



田代の果て
城勝城滅
乱軍

新編小治政傳卷之七拾七

十八

を引く楡社を圍ぐ。索部湯隆と戦ふと告ぐ。わが方と國務泰
 明雷校用通疎達揚去揚林ふま馬と流く。索部未とゆけしむ。
 け時宋江と密物と共小洞鞞山と圍んぐ。己小孝天瑞と破り。
 又使者と臨安梅の軍小きし。織き田吉虎と投し。越と江をく。自
 ら大軍と放し。威務城小むられ。唐僧義お近く。城小入。之橋と
 出く。百姓と安んぢしむ。け時唐僧義。下祥と引出。宋江の
 前小引居られ。宋江の下祥が魁偉とるとえく。自く傳と解れ
 と厚し。く。お待ど。下祥も又宋江の言。宋江威し。遂小宋軍
 小洞吹せり。次の日張法史取及び葉法と田虎田豹田彪と臨車
 小入く。威務城小むり。宋江命くして。嚴し。是と申し。又
 酒宴と設く。張法史烟のる。小度かえせり。け日威務の唐縣武聊

の城王方朗の城と執ど。宋胡小帰。吹せんととく。れ。宋江先
 して。初のぞく。城と申し。む。され。宋江を威務小一。支日。止り。る。小探
 馬未く。告り。の。宋。勝。お。の。兵。と。知。し。楡。社。小。お。り。索。部。と。投。け。く
 小。竹。房。学。庶。と。殺。し。ぞ。兵。と。付。お。り。小。子。解。人。傳。系。す。老。數。小。人
 と。告。せ。れ。ば。宋。江。大。小。恨。び。徳。ね。小。對。し。と。云。宋。江。牙。の。力。で。大。切。成
 成。と。と。ほ。り。と。と。張。法。史。取。め。ぐ。織。き。と。捕。し。一。切。と。始。徳。物。の。切。と。死
 しく。む。扱。口。め。目。殺。く。臨。安。梅。の。言。を。割。忌。有。と。告。ぐ。れ。ば。宋。江。法。ね
 と。目。ど。く。郭。と。知。く。お。近。く。城。中。小。法。下。小。見。己。小。り。れ。ば。臨。安
 梅。法。下。して。云。お。軍。ホ。又。月。の。内。小。大。切。と。な。れ。と。ま。の。ふ。不。世。の。熱。と
 云。つ。平。し。ま。は。け。勢。と。胡。延。へ。奏。せ。其。の。言。く。お。軍。ホ。と。用。ひ。り。く。れ。と。宋
 江。梅。と。思。と。謝。し。又。臨。安。梅。小。告。く。田。吉。虎。が。又。破。令。唐。縣。武。聊。く。燒。松

公。府。の。令。後。程。未。と。似。く。一。百。姓。と。報。り。又。書。と。徳。の。宿。を。討。
お。り。表。と。字。し。て。朝廷。へ。奏。上。し。捷。音。を。告。ん。と。て。書。翰。を。載。
宗。子。侍。せ。東。京。へ。も。一。つ。る。され。ば。戴。宗。の。宗。江。の。令。を。信。表。文。書。れ。
と。持。返。安。撫。が。使。者。お。遣。上。る。東。京。お。り。ら。宿。を。討。の。府。中。お。り。ら。

○陳權宗江に曰く捷と奏に

初。く。戴。宗。の。宿。を。討。が。府。中。揚。慶。候。お。然。く。書。簡。表。文。と。呈。せ。
ひ。こ。い。の。宿。を。討。し。て。大。お。収。び。宿。江。お。が。大。功。と。稱。し。お。立。子。羽。張。安。
撫。が。表。文。と。仰。お。天。子。へ。奏。上。ん。ば。乃。君。皇。帝。御。前。に。収。び。の。ひ。列。
宗。江。お。お。宿。と。收。め。御。系。す。し。穿。く。友。人。と。あ。は。れ。じ。と。初。令。お。り。ら。
戴。宗。は。消息。と。受。く。列。宿。を。討。お。辭。別。し。次。の。日。奉。の。列。威。務。の。
城。中。お。ぬ。り。宗。江。陳。權。お。お。と。告。れ。ば。陳。權。令。し。て。田。上。虎。田。豹。

田。上。三。人。と。東。京。お。り。返。り。あ。の。時。の。生。投。の。患。く。威。務。の。市。中。
お。然。く。新。し。め。り。は。時。番。守。の。屋。下。蒲。縣。の。城。を。田。上。虎。己。は。
槍。と。お。り。と。城。と。敵。し。御。系。を。い。は。は。し。た。格。を。く。せ。し。お。び。て。
お。置。お。り。良。民。と。お。り。ら。女。給。お。り。ら。乃。君。皇。帝。に。お。初。使。を。い。
お。し。し。陳。安。撫。お。り。ら。御。系。を。と。令。し。次。の。日。武。學。院。に。御。系。を。
と。れば。百。友。先。に。集。り。河。傍。せ。り。時。お。お。系。席。お。お。放。り。兵。法。と。
候。ど。い。の。人。情。を。是。と。聽。く。中。お。一。人。の。友。人。面。と。作。り。屋。上。に。
遠。く。し。こ。お。是。と。受。く。は。お。系。大。お。怒。り。姓。名。を。查。照。す。ら。お。
は。人。姓。の。姓。名。を。載。せ。し。雲。南。遠。別。の。人。を。今。武。學。院。の。友。人。に。
時。若。系。お。止。お。止。お。を。と。止。さん。と。せ。し。お。天。子。己。お。臨。幸。の。候。
先。百。官。と。奉。り。お。お。と。迎。へ。右。方。衆。を。唱。へ。く。は。時。武。學。院。に。

截とそふ系が終りと付て偏法して奏して云陸路戦死と冒し
 淮面の強絨王度が反叛し由と奏せん王度淮西を討て死を
 かりとみ奉。官軍も欲するに能はぬ局より系收大をとり征世
 が官軍故かし。能と志を挫下一人を敷て官軍士水士小彼を推
 小をと收むと己ふ今大のなる患となせり。官今を智ひ益を
 く。前月長が左に雲雷と打ち百姓を救へ。婦人と淫し。毒
 子小忍びず。共ふ八ヶ岳十六ヶ所の品縣と奪り。後々小系系我子の
 作と喪ひ。玉と辱し。むとも恥は。を驚かすまごあぶるそよ。操
 能とくく。法と後。後。痛者。の法する。兵法と破く。何の益
 あらん。故。臣。又。小。耳。小。我。が。れ。が。彼。却。怒。と。な。ん。下。速。よ。よ
 と。得。る。賊。臣。と。得。る。あ。く。王。度。と。征。伐。せ。り。生。民。の。傷。炭。と。救。ひ

永く社投と保らり。天下の幸ひあんと保ら知あ。奏し。れ。が
 及。果。を。帝。始。て。笑。し。に。保。く。系。系。が。能。と。同。し。時。は。系。系。又
 奸。佞。好。を。以。て。支。持。せ。ば。遂。に。能。と。加。り。り。次。の。日。毫。別。の。ち
 小。侯。象。系。小。上。上。書。して。云。き。費。小。彼。小。師。と。喪。ひ。小。と。辱
 し。む。能。を。能。と。加。り。り。る。帝。に。お。り。如。く。ま。小。小。人。小。さ。腰。奇。功。と
 立。局。へ。遠。と。征。し。今。又。河。北。と。ま。じ。今。王。度。大。に。招。撫。し。と。上。書
 下。小。系。系。に。あ。る。能。系。系。と。揚。ひ。能。が。官。軍。と。て。淮。西。と。征。伐。せ。り。あ
 と。忽。ち。大。功。と。ま。じ。と。奏。す。れ。が。及。果。を。帝。文。武。の。日。を。集。めて。計
 儀。あ。り。宿。を。系。系。を。出。奏。し。て。云。は。今。朔。死。別。の。申。文。を。ら。ん。る。小。高
 兵。解。別。葉。縣。の。三。ヶ。州。王。度。に。犯。す。れ。今。を。急。に。討。て。新。の。神
 系。小。迎。れ。れ。が。あ。く。征。伐。せ。り。ん。ど。あ。ぶ。る。は。長。が。あ。る。ん。小。係。小。係。漢

軍に於て、初、彼が昨と云ふ、向、び、其、お、其、る、と、誰、細、小、頼、の、
先、多、高、お、の、と、其、の、急、と、救、り、め、必、捷、と、奏、す、べ、し、又、侯、
爵、爵、職、二、人、と、之、を、武、勇、針、畧、備、は、け、二、人、と、其、軍、考、練、と、
い、し、め、御、さ、す、と、其、事、是、と、可、と、准、入、り、け、王、慶、を、事、奉、ら、
次、卷、と、し、る、べ、し、

按、ど、ろ、ふ、流、布、の、奉、お、ま、事、一、年、系、の、孫、安、毎、度、定、綱、お、か、
と、其、の、お、れ、の、唐、歌、と、付、と、あ、り、て、田、虎、威、勢、城、上、り、出、軍、の、時、
其、の、法、友、の、内、お、お、お、英、唐、歌、と、あ、り、是、の、唐、島、の、漢、と、又、姓、
名、の、文、字、附、坂、字、の、漢、と、あ、り、多、く、割、字、お、も、漢、と、あ、り、今、悉、く、訂、正、

新編海防傳卷之七拾七年

